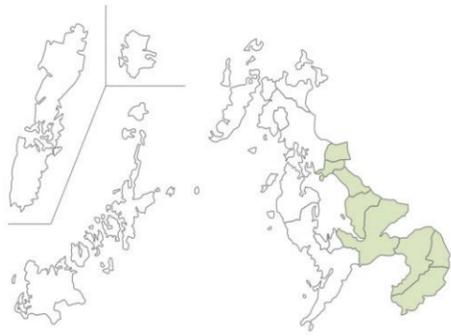


諫早・大村・東彼・島原エリア



諫早・大村・東彼・島原エリア モデルコース

県央・島原のおすすめ人気スポットをめぐる!



雲仙 (雲仙市)
明治から昭和初期にかけて、避暑地として多くの外国人が訪れた雲仙。温泉が有名ですが、日本で最初の国立公園に指定されたという豊かな自然も見どころ。

イルカウォッチング (南島原市)
透き通る空と青く澄んだ海の中、自然のままのイルカを間近で見るツアーは気分爽快間違いなし!

白木峰高原 (諫早市)
有明海を一望、遠くには雲仙岳、眼前には季節の花々が咲き乱れる彩り豊かなスポット。9月下旬からは20万本ものコスモスが見頃です。



おおむら夢ファーム シュシュ (大村市)
手作りパン、手作りアイスクリームの工房の他、バイク・パーベキューレストラン、農産物直売所がある施設。料理教室やお惣菜ケーキ教室、さらには季節のフルーツ狩りなど体験も充実!!

波佐見町西ノ原地区 (波佐見町)
陶磁器で有名な波佐見町。以前あった製陶所の建物がお洒落なお店に生まれ変わりました。アートギャラリーや庭園が迎える中、雑貨店やカフェレストランなどレトロモダンな雰囲気が大人気です。

ほっとふっと105 (雲仙市)
小浜温泉にある日本一長い105mの足湯。腰掛け足湯にウォーキング足湯、ペット足湯も。隣接の蒸し釜ではセルフで蒸し料理が楽しめます。

フルーツバス停 (諫早市)
国道207号線を佐賀方面に向かう道路に並ぶ、フルーツをかたどったバス停。イチゴやメロンなど全5種類16基。フォトジェニックスポットとして人気です。



楽焼うなぎ (諫早市)
江戸時代からの伝統を持つ諫早の名物料理。諫早独自の調理方法でふっくらと仕上がった味は格別。

島原手延べそうめん (島原市、南島原市)
300年以上に渡って培われてきたそうめんづくりの技。ツルツルのシコシコの喉ごしをお楽しみください。

かんざらし (島原市)
「島原の湧水」で冷やした団子を甘くて冷たいシロップでいただく、涼を感じる島原名物のデザート。



①新大村駅
2022年9月23日、西九州新幹線開業に合わせて設置された新大村駅。西九州新幹線と在来線の2路線が乗り入れしており、相互乗り換えが可能な駅です。



②大村公園 (玖島城跡)
国指定天然記念物である2千本のオオムラザクラが「開花する『日本のさくら名所百選の地』」。5月下旬には、約30万本の花菖蒲が咲く菖蒲園に変貌します。



③眼鏡橋
日本初の国の重要文化財に指定された石橋。戦国時代に築かれた高城(山城)跡の公園内にあり、桜やツツジ、紅葉などが楽しめます。[日本の歴史公園100選]にも選出。



④御書院・高城回廊
情緒豊かな散策路を抜けると、緑あふれる本格的な大名庭園がお出迎え。マイナスイオンを浴びてリラックスしましょう。



⑤諫早駅
新幹線「かもめ」の停車駅でもある諫早駅。島原鉄道には諫早駅で乗換ができます。



⑥大三東駅 (おおみさきえき)
「日本一海に近い駅」の一つ。ホームからは一面に広がる有明海を眺めることができます。駅舎では、「幸せの黄色いインカチ」にメッセージを書いて幸せ祈願!



⑦島原港駅
始発の諫早駅より24駅目の島原鉄道の終点。ここから徒歩約5分の島原外港からは熊本までの船が就航しています。



⑧島原城
大和(奈良県)五条から島原に移封した松倉豊後守重政が築城。1964年に復興された五層の天守閣、三層櫓が安土桃山様式の壮麗な面影を残しています。



⑨武家屋敷
島原城の西側には徒士屋敷約700戸が軒を連ね、鉄砲隊の居住地であったことから、鉄砲町と呼ばれていました。現在は3軒が一般に無料開放されています。



⑩湧水庭園「四明荘」
明治後期に建築。四方の眺望に優れていることから「四明荘」と名付けられました。約3,000t/日の湧水量を誇る池には色鮮やかな鯉が泳ぎ、美しい木々の景観が広がります。

① 新大村駅

車で10分

② 大村公園 (玖島城跡)

車で18分

③ 眼鏡橋

車で2分 (徒歩で5分)

④ 御書院・高城回廊

車で4分

⑤ 諫早駅

島原鉄道で58分

⑥ 大三東駅 (おおみさきえき)

島原鉄道で20分

⑦ 島原港駅

車で6分

⑧ 島原城

⑨ 武家屋敷

車で5分

⑩ 湧水庭園「四明荘」

【各エリアから諫早駅・新大村駅(周辺)への交通アクセス】

- 長崎駅から西九州新幹線で諫早駅まで8分、新大村駅まで14分
- 長崎空港から空港連絡バスで諫早駅前まで47分、新大村駅まで12分
- 島原駅から諫早駅まで島原鉄道で1時間15分
- 佐世保駅からJRで諫早駅まで1時間12分、新大村駅まで57分

